



八幡自治振報

元気を出そう! 「やわた」

八幡の人口 《2月末日現在》

発行 八幡自治振興区

614名 (先月比 ▲1)

☎・FAX 08477-4-0205

男性 288名 (先月比 ±0)

✉ yawata@vesta.ocn.ne.jp

女性 326名 (先月比 ▲1)

4月12日 (日) 今年こそ見ごろで迎えたい! 「桜まつり」



去年も桜まつりの開催後
4月11日頃が満開でした

3月も半ばを過ぎ、冬の寒さがようやく抜けた感が出てきました。テレビではもう桜の開花宣言をしたところがあるようですが、八幡の桜はどうなるでしょうね。

さて、春の恒例イベント「桜まつり」を今年も開催します。今回も地域内外の方の出店などご協力いただく予定です。

ご家族ご友人と食事やお茶を頂きながら、桜を眺めてのひとときを楽しんでほしい。皆さんのお越しをお待ちしています。



うどん、桜おこわ、あまごの塩焼き
大判焼など販売予定です

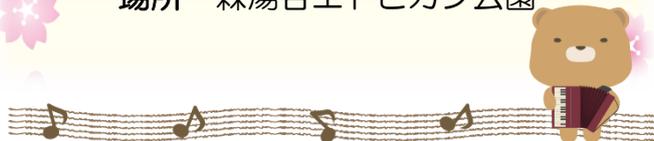
詳しくは 



《 桜まつり 》

日時 4月12日 (日)
10:00~14:00

場所 森湯谷エドヒガン公園



CHECK IT OUT!

桜まつりに先駆け、公園一帯をキレイに整えました



3月8日 (日)、森湯谷エドヒガンを観にお越しいただく皆さまを気持ちよい環境で迎えるため、公園一帯の環境整備を実施。役員や地域の方々が集まり、枯れ草などの除去作業を行いました。

多くの方のご協力があったって1時間あまりでキレイに。桜見の準備もこれでバッチリ!

あとは、満開に咲き誇るエドヒガンの姿を待つばかりです。

作業にご協力いただいた皆さま

ありがとうございます。





幅 94m 高さ 14.5m もある巨大な砂防ダム

今年度の視察研修は、自助の意識を高めるための防災の研修として広島市を訪ねました。

まず、現地で地元ガイドさんから、被災の状況や復旧・防災工事の説明を受けました。この山奥にまだ3万m³以上の土砂があり、それを防ぐために写真の砂防ダムなどが造られたそうです。

(3万m³ = 10t ダンプ約5~6千台分)

その後、豪雨災害伝承館に移動し、職員の方から自身の被災時の話を伺いました。

発災時は夜。暗くて様子が分からず大変なことになっていると想像もできなかった。朝明るくなり、外に出ようとしたが、自宅前が1.5mもの土砂で埋まり玄関も開けられず、3日間、家族と自宅に閉じ込められた…と。



「大切な人を悲しませない。だから避難を。」

話の終わり、「いつ自分が被災者になるかわからない」との言葉は、とても心に刺さりました。

最後に講師から、被災以降取り組んで来られたことから考えたことは、「**自らの判断で**」「**自主的に**」「**早いタイミングで**」**避難する**（ただ逃げるのではなく、**危ない場所から立ち退く**）ことが一番大事だと教わりました。

誰かの指示ではなく **自分の命は自分で守る** ことを一人ひとりが意識しなければならないと気付かされた意義のある研修でした。

4月の主な予定をお知らせします

2日(木)	9:30	からだゆらし
5日(日)	13:00	移動販売(森4組集会所)
9日(木)	10:00	移動販売(菅集会所)
12日(日)	10:00	桜まつり
13日(月)	14:30	移動販売(森6組集会所)
14日(火)	13:30	健康マージャン教室
17日(金)	19:00	振興区役員会
24日(金)	19:00	振興区総会
28日(火)	10:30	デイホーム(振興センター)
//	10:40	移動販売(振興センター)

			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

■ 開催日

※理学療法士指導日は日程調整中のため、後日お知らせします

ご厚志のお知らせ

中村 憲司 様から	香典返しとして	八幡自治振興区保田支部へ	金一封
新田 昭夫 様から	香典返しとして	八幡自治振興区菅受原支部へ	金一封
芳賀 年信 様から	香典返しとして	八幡自治振興区菅受原支部へ	金一封

誠にありがとうございました。